

□長木川市民ひろば□

テニスコート と多目的広場を設置

長木川河川公園「市民ひろば」新設事業は、今年度花輪線鉄橋から上流の約200m右岸の河川敷に軽スポーツ施設を設置します。

57年度からスタートしたこの事業は、この3カ年で大館大橋を中心にシンボル花壇や野外ステージ、ゲートボールコート、河原庭園などを設置し、憩いの場、レクリエーションの場として市民に利用されてきました。今年度は、およそ4000万円でテニスコートを4面と、多目的広場(ミニトラック)を造成します。完成は61年3月の予定です。



国勢調査の人口概数

人口 **71,794**人 (55年比 0.9減)
世帯数 **21,317**世帯 (55年比 2.2増)

今年10月1日現在で実施された「国勢調査」の人口概数が県から発表され、大館市の人口は71,794人で55年から60年までの5年間で684人減り、世帯数は21,317世帯で455世帯増えました。また秋田県の総人口は1,253,975人で55年に比べ2,770人(0.2%)の減少となり、世帯数は350,919世帯で7,501世帯(2.2%)増加しました。



12月9日は
「障害者の日」です

私たちの社会は、だれもが等しく参加できる差別のないものでなければなりません。しかし現実はどうでしょう。心身に障害をもっている人たちにとっては、決して恵まれた社会とはいえないかもしれません。十二月九日は「障害者の日」です。障害をもつ人も、またない人も共に同じ生活を送り、また社会の発展による恩恵を分かち合うために、障害者の社会参加を妨げている原因をみんなの手で取り除いていきたいと思います。

お互いに助け合い 尊重し合える社会を

障害をもつ人を特別視するような風潮が、いまだに私たちの間に残っていないでしょうか。また、障害者は一般の人たちとは全く違っているというような誤解や偏見をもっている人はいないでしょうか。こうした考えをもっている人に限って、障害者に対して必要以上に同情や哀れみの態度を見せたり、また逆に強く拒絶したりがちです。

障害者は、特別な人たちではありません。例えば、背の高い人とそうでない人、太っている人とやせている人がいるように、目の見えない人も手足の不自由な人も、それは一人ひとりの個人差なのです。ですから私たちが同じ人間である以上、障害のあるなしにかかわらず、お互いが助け合い尊重し合っていかなければなりません。

♥障害—それは個人差

障害をもつ人が自然に社会に溶け込めるようにするために、社会環境の整備が挙げられます。しかし、もっと重要で基本的なことがあります。それは、相手が障害者であることを意識せずに進んで障害者との交流を深め、人間的な触れ合いを大切にしていこうということです。例えば棚の上にある物を取るときは背の高い人が進んで取り、重い荷物を持つときは若い人が買って出る—こういったごく自然な気の使い方や助け合いの精神を障害者と接するときに生かしてほしいのです。

サン・アビリティーズ大館と中央公民館—障害をもつ人と、またない人が触れ合い、そして交流を深め合う場として大いに利用していただきたいものです。

♥もつと心の触れ合いを

'86新春スペシャル エキサイティングジャズ 渡辺貞夫ジャズ・コンサート

とき 1月17日
午後6時30分

入場料	S席 3,500	出演者	アルトサクソフ	渡辺 貞夫
	A席 3,000		ピアノ	野力 奏一
	B席 2,500		ベース	鈴木 良雄
			ドラムス	村上 寛



◆入場券発売所 市民文化会館(☎49-7066)、秋北バス本社観光案内所、正札竹村、秋北ホテルターミナル旅行案内所、いとく大館ショッピングセンター、又久書店、大森商店(花岡)、阿部履物店(十二所)